

上田市政策研究センター 平成31年度実施事業について

1 政策調査研究事業について

(1) 研究テーマ選定の考え方

当面の研究テーマについては、平成 30 年度において庁内公募で提案のあった研究テーマ候補のうち、政策企画部が市の直面する重要かつ分野横断的な課題とした 8 項目をテーマ候補とし、それぞれの項目について提案者からのヒアリングを実施した。

ヒアリングの実施結果により、類似するテーマを整理し研究テーマを 5 項目とした。さらに取組期間を基準として、①迅速な施策化、事業化を視野に入れた企画立案のための調査研究と、②中長期的な行政課題や仮説検証のための調査研究の 2 つに分類した。

当面の研究テーマは次の 5 項目としたが、今後、市長公約の「上田再構築」に関連する内容及び市長からの指示があった場合は、新たなテーマとして政策研究を行うものとする。

(2) 選定した研究テーマ

① 迅速な施策化、事業化を視野に入れた企画立案のための調査研究：2 テーマ

分 野	テーマ名
新 技 術	人口減少社会に対応した最先端技術導入による住民サービス向上と産業振興
業務・制度改革	持続可能な地域創造のための官民協働施策の立案・展開

② 中長期的な行政課題や仮説検証のための調査研究：3 テーマ

分 野	テーマ名
地域コミュニティ振興	住民自治活動推進のための場や仕組みの検討
まちづくり	人口減少社会に対応する持続可能なまちづくりに向けた適正な都市計画のあり方
将来の担い手確保	出生率向上に向けた民間企業との連携による結婚から出産・子育てに係る包括的な支援施策の検討

※関係課と連携し現状分析・課題把握を行ったうえで検討に着手する。

(3) 研究の進め方

個別テーマごとに以下の手順により研究を進めることとする。

ア 現状分析及び課題の把握

- ・ 個別テーマごとの庁内連携体制構築による情報共有、課題の洗い出し
- ・ 既存計画・各種統計資料の分析
- ・ 国・県の制度・動向の把握
- ・ 民間企業を含む各種団体等の最新動向の把握
- ・ 視察等実施による先進事例の調査・研究
- ・ 庁内、市民アンケート及びグループワーク等の実施 等

イ 上田市における目標（あるべき姿）の設定

- ・上記アの検討とともに庁内及び市民意見を踏まえ、上田市における目標（あるべき姿）を検討する。

ウ 上田市における具体的施策の立案

- ・上記ア、イの検討や上田市における効果も踏まえ、具体的施策を検討する。

エ 提言の作成・公表

- ・研究成果については、実施計画策定等の庁内スケジュールを勘案して、提言を作成し公表する。
- ・迅速な施策展開の観点から中間的な提言・報告も必要に応じて行うものとする。

## 2 職員政策形成能力開発事業について

### (1) 研修等の考え方

上田市人材育成基本計画が目指す職員像の一つである「広い視野で課題を発見し、解決に向けて行動する職員」の育成を図るとともに、市長公約の「市民力」、「共感力」、「つながり」を大切にするまちづくりを進めるため、政策研究センターが主体となって政策形成能力の向上を図る研修を実施する。

政策形成研修については、政策アドバイザー田村教授の助言・指導により3か年で段階的に職員の政策形成能力の向上が図られるよう計画する。

また、庁内の既存の自主勉強会への支援や研修等をきっかけに自主勉強会設置の動き等があった場合は、その支援も併せて行うものとする。

### (2) 平成31年度政策形成研修について

以下のとおり、今年度は全4回の研修を実施する。第1回は研修のキックオフとして各職場から広く参加者を募り、田村教授による基調講演を実施し、第2回以降は、第1回の研修をきっかけに、より実践的な政策形成能力向上を希望する職員を対象に実施する。

#### ア 第1回政策形成研修について（予定）

- (ア) 日 時 平成31年5月23日（木）10：00～11：30
- (イ) 場 所 本庁舎6階大会議室
- (ウ) 対象者 希望者及び各部局からの指名者（80～100人程度）
- (エ) 内 容

国や他自治体における政策形成の実態や政策形成の基本的事項について

#### イ 第2回～第4回政策形成研修について（予定）

- (ア) 日時等 2～3か月に1回実施予定（日時及び場所等は調整中）
- (イ) 対象者 希望者（20～30人程度）
- (ウ) 内 容 様々なデータや情報を分析するスキル向上のための手法等について